

## 公表

事業所名 自立サポートセンターつぼみ

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善目標など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5		基準の広さを満たしており、安全に配慮しながら活動内容を工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	5		国の人員配置基準に加え、加算要件を満たす人員配置を行っている。
	3	事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5		児童がわかりやすい教具の配置や特性に合わせた環境の設定を行っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5		換気・消毒を徹底し感染症対策を行っている
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5		PDCAサイクルを心掛け、活動前後でミーティングを行っています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5		放課後等デイサービス利用の保護者向け評価表による評価と公表を実施し、改善に努めている
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		HPにて公表している
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5		現時点では利用者と事業所内の評価のみとなり、実施に向けては今後の検討課題としてまいります。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		研修参加や内部での研修機会の確保に努めてまいります。
※	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5		利用に際しての見学や体験、保護者との面談時に把握したニーズをもとに行動内容を記録し、個別支援計画書の作成を行っています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		
	12	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5		利用に際しての見学や体験、保護者との面談時に把握したニーズをもとに行動内容を記録し、個別支援計画書の作成を行っています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5		個別支援計画に沿って支援を行っています

適切な支援の提供

14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	課題の内容や支援の方法についてミーティングを行い、情報の共有や共通の目標を把握できるよう努めています。
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	活動内容を週ごとに計画し、その都度利用者のバランスを見て活動内容を検討している
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	5	児童それぞれの発達や能力に応じて、個別の課題と集団での課題や社会性の課題を計画の中に取り入れている
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	ミーティング等で情報を共有し、次回の支援へ向けての課題を検討している
18	支援終了後には、職員間で振り返りをし、その日に行われた支援について気付いた点等を共有しているか	5	日々の支援記録として活動時の様子や気になる点等を記入し、行動検証や改善方法の検討ができるように分かりやすく記入して保管している 誰が見ても分かりやすい記録を残すため、記録様式の改善を行った
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	6か月に1度、支援計画の見直しを行っている
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	
21	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5	
22	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	施設長（管理者）が出席している
23	保育園、幼稚園等との情報共有・連絡調整を適切に行っているか	5	モニタリング時、情報の交換・共有を行っている
24	就学前に利用していた保育所や、幼稚園等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	
25	保育園、幼稚園等関係機関との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	
26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	
27	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	
28	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	
29	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5	該当なし
30	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5	該当なし
31	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	

関係機関や保護者との連携

保護者への説明責任等	32	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		5	今後取り組んで参りたいと思います
	33	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		5	契約時に説明を行っております。分かりやすい説明ができるよう努める
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		5	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5	
	36	子どもや保護者からの相談や苦情の申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか		5	苦情解決の体制を整備した。（マニュアル作成）
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		5	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか		5	鍵付きのキャビネットで保管している
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		5	
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5	
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		5	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		5	規定の回数避難訓練等を実施している
	43	事前に、持病、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		5	対象児童の保護者と発作発生時対応の取り決めを行っている
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		5	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		5	危険な事例があった場合は報告書に記載し、情報の共有を行う
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		5	研修への参加や内部・外部研修を行う
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画書に記載しているか		5	現時点での対象児童はおりませんが、身体拘束の必要性をご家族と確認の上、管理者・児童発達支援管理責任者の判断のもと実施するものとする